

(案)

別紙

諮 問 第 2 号  
令和6年1月17日

豊島区教育ビジョン検討委員会 様

次に掲げる事項について、別紙理由を添えて諮問いたします。

豊島区教育振興基本計画（教育ビジョン2024）の策定について

豊島区教育委員会

**【理由】**

## 1. 今回の諮問にいたる経緯

現在、令和5年5月24日付諮問第1号を受け、答申に向け検討作業を進めていただいているところと存じますが、今般、計画策定に関する状況に変化が生じ、そのことを踏まえた「豊島区教育振興基本計画（教育ビジョン）」（以下「教育ビジョン」という。）の策定が必要となりました。以下に、期限の変更と追加して検討していただきたい事項をお示ししますので、新たに策定する「教育ビジョン」へ反映していただきますよう追加諮問いたします。

## 2. 新たな教育大綱の策定を踏まえた期限の変更

豊島区ではこれまで「教育ビジョン」の目標や施策の根本となる方針が「教育大綱」に該当するものとして、総合教育会議における協議、調整を経て、「教育ビジョン」を「教育大綱」として位置付けてきました。

令和5年度第四回区議会定例会において、高際豊島区長より、民意を代表する区長として、区政において極めて重要な柱である教育について、「未来を切り拓く 笑顔で元気な‘としまっ子’が育つまち」を推進していく観点から、何を目指していくかという方針を教育委員会と協議の上、区民の皆様にお示しする必要があると考え、新たに「教育ビジョン」とは別に「豊島区教育大綱」を策定することが表明されました。

区長は、新たな「豊島区教育大綱」を策定するにあたり、子どもの声や保護者、地域の意見を聴くための調査や未来としまミーティング、パブリックコメントを実施するとともに、教育委員会と十分な協議を行うこととしています。

以上の状況変化を踏まえ、先の諮問では、1年前倒しの「教育ビジョン」策定をお願いしておりましたが、今後策定される新たな「豊島区教育大綱」との整合性をとった「教育ビジョン」の策定が必要になることから、令和5年度末までの策定にこだわらず、現行「教育ビジョン」の計画期限内において、十分なお審議をいただいた後に答申していただきますようお願い申し上げます。

## 3. 新たな計画等との整合性の確保

今年度、令和7年4月の開設に向け検討してきた認定こども園の開設を見直し、豊島区の幼児教育のあり方を検討することとなり、その結果をふまえた施策とする必要があります。また、「豊島区基本構想・基本計画」の1年前倒し策定（令和6年度末）が実施されることから、教育ビジョンの内容との整合性が求められます。

新たな豊島区の幼児教育のあり方につきましては、教育ビジョン検討委員会

内に検討部会を設けるなど、新たな方針策定についてのご審議をいただいたうえ、新たに策定される「豊島区教育大綱」をはじめとして、令和6年度中に策定に向けて検討される諸計画等との整合性を図った「教育ビジョン」の検討を追加してお願い申し上げます。